

一緒につくろう、私たちの未来を。



みんなの党通信

417

この度、第46回衆議院総選挙
において初当選致しました。

衆議院議員
(比例南関東ブロック)

しいな
椎名つよし

『プロフィール』 昭和50年11月20日東京都八王子市生まれ 37歳

学歴 桐蔭学園高等学校理数科卒業
東京大学法学部第1類(私法コース)卒業(法学士)
ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンス修了
コロンビア大学国際・公共政策大学院修了(両校共に公共経営学修士)

職歴 弁護士として長島・大野・常松法律事務所などの法律事務所に9年間の勤務を経て、経営コンサルタントとして株式会社経営共創基盤に勤務。同社から転籍し、国会東京電力福島原子力発電所事故調査委員会事務局勤務。

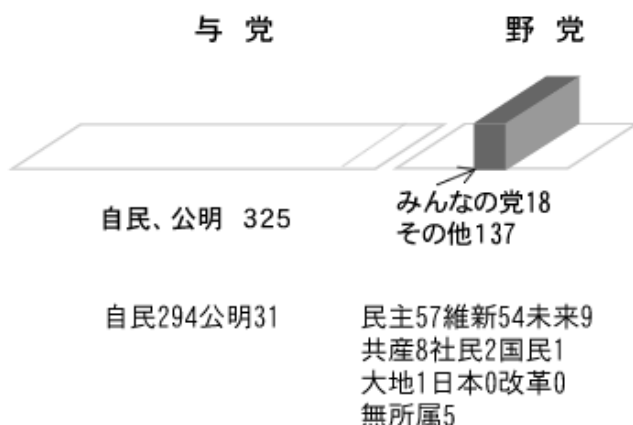
年頭所感

神奈川県川崎市多摩区、麻生区の皆さま、
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年12月16日に投開票が行われました第
46回衆議院総選挙において、椎名つよしは、
41,454票を獲得し、比例南関東ブロックから
当選を果たすことができました。



衆議院 各政党当選図



第46回衆議院総選挙の結果、みんなの党は衆議院の中で、5番目の勢力となりました。今回の結果誕生した自公連立政権に対して、野党の立場から監視・監督、批判および代替案の提示を行っていくことが極めて重要になります。具体的な手段として、国会に提出された予算案・法律案に対して問題点を挙げ①質問に立ち、社会に現実に存在する問題に対して②質問趣意書を提出し、問題意識と政策を共有する議員と連携して③議員立法を行っていきます。これからの時代の国会議員は、真の政治主導を実現するため政策スタッフを充実させて、議員立法を行うことによって、国民手動で国を動かしていくことが必要になります。椎名つよしは法律の専門家としてこれらに向けて精一杯頑張って参ります。

みんなの党の存在意義

自公連立政権が衆議院の三分の二の議席を取っている状況下ではありますが、みんなの党は多くの国民から責任を負った野党として独自の存在意義を出していかなければなりません。

私たちの存在意義は次の言葉で表現できると考えています。

①政治姿勢 ②政策の選択肢の提示 ③実行力

- ①しがらみのない立場から正論を主張しつづける政治姿勢こそがみんなの党の存在意義です。しがらみによる政治は国政における重要論点を議論のテーブルから隠してしまう危険があります。ぶれずに政局ではなく、政策という視点でこういった重要論点について主張していくことが必要だと考えます。
- ②現実主義外交、市場経済重視という党の立ち位置から、より良い未来を作るために現在に必要な政策を主張する政党です。政策の選択肢を提示することで政権与党の提示している政策を評価するための判断の軸を提供していきます。
- ③みんなの党は、批判するだけの野党ではなく、未来のために現在実行することが必要なことを主張し続けていき、政策本位で是々非々で他の与野党と協力していきます。議員立法を活用しながら「実行」をキーワードにみんなの党の存在意義を出していきます。

椎名つよしが担当する委員会

法務委員会 災害対策特別委員会 裁判官訴追委員会に決まりました。

常任委員会

常任委員会は法律・条例であらかじめその設置が規定され、衆院・参院の各々に17常任委員会が設置されている。国会の常任委員会の委員長は国会法第25条で本会議で常任委員から選挙で選出することになっているが、議長が指名する慣例になっている。

特別委員会

予算委員会など個別の名称が法令に明記される常設の委員会（常任委員会）と異なり、特別委員会は個別の名称は法令に規定されず、会期（閉会中の期間を含む）ごとに国会・議会の議決により設置される。



椎名会大募集!

椎名会は衆議院議員椎名つよしを応援する会として発足しました。一緒に活動してくれる方を募集しております。

参加して下さる方はFAXかメール、事務所までご連絡下さい。

お名前、電話番号、ご住所、メールアドレス

次回予告

椎名つよしの法律Q&Aを掲載予定です。
身近な法律問題をQ&A形式で解説。「いじめ問題」「金品貸し借りをめぐるトラブル」「友人のトラブル」などお楽しみに。



川崎事務所 住所 川崎市多摩区宿河原2-46-19

電話番号 044-933-8163 FAX044-299-8615

議員事務所 住所 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二会館602号室

電話番号 03-3581-5111 FAX03-3508-3982

ホームページ <http://t-417.jp>

Email info@t-417.jp